

## 21年度決算で 歳入額と借金の額がほぼ同額 どうなる市の財政？ 市民のくらしを支えながら財政再建をすすめることは待たなし！

平成21年度決算で市の歳入総額は、214億8千6百89万3千円となり、平成20年度と比較すると10億6千15万1千円（5.2%）の増となりました。

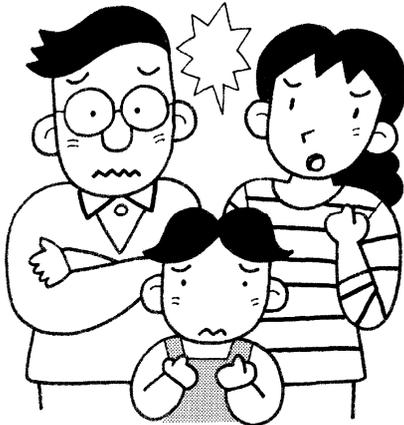
財政構造の弾力性を示す経常収支比率（公債費や人件費、扶助費など毎年経常的に支出される経費に市税や地方交付税などの収入がどの程度あてられたかを見る比率。比率が低いほど一般財源に余裕があることを示す）は、104.5%から99.1%へと改善しました。

しかし、借金の総額は、216億2千7百万円で、歳入総額を若干上回り、沼田市の財政状況はきびしい状況にあります。

市では、新しくおこなう借金の額を抑え、下水道や簡易水道などの特別会計への繰り出し金を減額するとともに料金の見直しをおこなうことなどを考えています。

市民に我慢と負担だけを押しつける財政再建では、市民から夢と希望を奪うだけです。

市民のくらしが大変な時だからこそ、市民のくらしを支えながら、財政再建をすすめることが必要です。



## 給食センター調理の委託業者 11月中旬から下旬に決定

給食センター（旧沼田市）調理の民間委託の検討がすすめられていますが、9月に8社から委託についての提案書が提出されました。



## ぶらり散歩 めまた道 白沢町 その三 高平 うつぶしの森 天孫降臨の石像



今月、1次審査（書類審査）をおこない、5社程度にしぼり、2次審査（プレゼンテーション）をおこない、11月中旬から下旬にかけて委託業者を決定し、来年4月から給食の調理を委託する予定です。

## 楽しく元気がわく 赤旗まつり バスでこいっしょに出かけませんか 7日（日）午前6時 税務署前出発 バス料金 4000円（小学生以上）

前売り入場券

2,300円 一般

1,500円

中・高生、70歳以上

※申し込みは

大東 のぶゆきへ

電話 23-1519

2010年10月10日

NO. 231



天孫降臨の石像



新田義宗を祀る白佐波神社

白沢小学校の隣にある「うつぶしの森」は、南朝の重臣だった新田義貞の3男の新田義宗最後の地と伝えられています。

新田義宗は、父義貞の死後、再起を図ろうとこの周辺で足利の大軍を迎え撃ち、激戦のなか、敵の流れ矢に右目を射ち抜かれ、うつ伏せに落馬し最期を遂げたことから「うつぶしの森」といわれるようになりました。

「うつぶしの森」には、新田義宗の木像を御神体とする「白佐波神社」や水神様、蚕影様などの石宮もあります。

「白佐波神社」は、明維持時代に村内各地の神社を合祀した時、下古語父の諏訪神社が抜けたので、「白沢神社」としないで「白佐波神社」としました。

高平の猿田彦命と天鈿女命（あめのみこと）の二尊が彫られた天孫降臨の石像は、利根沼田で唯一の石像です。



こんにはちは、検察が起訴しなかった事件でも、国民参加が強められた検察審査会の制度によって、政治資金規正法違反の疑いがもたれた小沢一郎民主党元幹事長の起訴が決まり、検察が起訴しなかったから「潔白」という言い逃れは、もはや通用しません。起訴された事件は、みずからの資金管理団体「陸山会」の名義で土地を購入したさい、資金が小沢元幹事長から出ていたのに、政治資金収支報告書では「銀行からの借金」などと偽った事件ですが、疑惑の核心は、みずから提供したといわれる購入資金がいったいどこから出たかですが、裁判では、小沢事務所が深くかわったといわれる公共事業の発注やゼネコンなどからの献金疑惑にも切り込むことが必要です。小沢元幹事長は、今回の事件について、一度も国会で説明したことがなく、きつちりと国民に説明することが必要です。

こんにはちは 大東のぶゆき です

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

**やまびこ**

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料